

第1学年 年間指導計画（書写 全30時間）

学習の目標	
○姿勢や用具の持ち方を正しくして、丁寧に書く。	
○点画の長短、接し方や交わり方などに注意して、筆順に従って文字を正しく書く。	
学習の方法	
○正しい姿勢や鉛筆の持ち方を掲示し、子ども自らが確かめ、直せるようにする。また、繰り返し練習して、正しい姿勢や鉛筆の持ち方を習慣づける。	
○書写の学習が、他教科の学習に生かせるよう、見て書いたり、聞いて書いたり、様々な場面で書く力をつける。	
○プリントなどを使用し、技能の習熟を図る。	
○書写用の鉛筆を用意し、それを使用する。	
学習の評価	
○単元の目標をどれだけ達成できたかによって評価する。「よい子のあゆみ」では、国語の中の「言語について」の知識・理解・技能を扱った項目で評価する。	
○評価の方法は、書いた作品のほか、活動の様子、発言などとする。	
単元名	主な学習内容
1 もじのせかいにでかけよう	・正しい姿勢・鉛筆の持ち方でかく。
・じを かくしせい	・いろいろな線をかき、運筆に慣れる。
・はじめのれんしゅう	
2 ひみつをみつけよう	・平仮名の「止め」と「払い」の書き方を理解し、正しく書く。
・ひらがなのれんしゅう	・筆順を理解し、筆順に従って書く。
	・文字の外形を理解し、外形に注意して書く。
☆もじのはなし	・横書きの書き方を理解する。
・どちらからかくのかな	
3 たんけんしよう	・平仮名の「曲がり」と「折れ・折り返し」の書き方を理解し、正しく書く。
・「まがり」と「おれ・おりかえし」	・平仮名の「はね」の書き方を理解し、「はね」に注意して書く。
	・濁点と半濁点のある字の書き方を理解する。
・「むすび」	・平仮名の「結び」の書き方を理解し、正しく書く。
	・促音の字の書き方を理解する。
	・句読点とかぎ括弧の書き方を理解する。
☆せいかつにひろげよう	・フェルトペンの持ち方を理解する。
・なまえをかこう	・既習事項を生かして、丁寧に書く。
4 たからばこ	・正しい姿勢・鉛筆の持ち方で書く。
・ひらがなの ひょう	・平仮名五十音を、既習事項を確認しながら、筆順に従って正しく書く。
	・拗音の字の書き方を理解する。
5 たんけんしよう	・漢字の「止め」「払い」「はね」の書き方を理解し、正しく書く。
・「とめ」「はらい」「はね」	
・「おれ」「まがり」「そり」	・漢字の「折れ」「曲がり」「反り」の書き方を理解し、正しく書く。
	・片仮名の「折れ」と「曲がり」に注意して書く。
6 ひみつを みつけよう	・漢字の外形を理解する。
・文字のかたち	・片仮名の外形に注意して書く。
	・長音符号の書き方を理解する。
・ひつじゅん	・筆順の原則を理解し、筆順に従って書く。
	・間違えやすい筆順に注意して書く。
☆せいかつにひろげよう	・正しい姿勢・筆記具の持ち方で書く。
・かきぞめをしよう	・既習事項を生かして書き初めをする。
	・行末の句読点の書き方を理解する。
7 ひみつを見つげよう	・正しい姿勢・鉛筆の持ち方で書く。
・かくのながさとほうこう	・画の長さの違いを理解し、画の長さに注意して書く。
	・画の方向の違いを理解し、画の方向に注意して書く。
8 たからばこ	既習漢字の点画・筆使いをまとめ、正しく書く。
・かん字のかきかた	
☆せいかつにひろげよう	・正しい姿勢・筆記具の持ち方で書く。
・すきなことをつたえよう	・既習事項を生かして、丁寧に書く。
☆かいてみよう	・既習事項を生かして、丁寧に書く。
・「花さかじいさん」のうた	